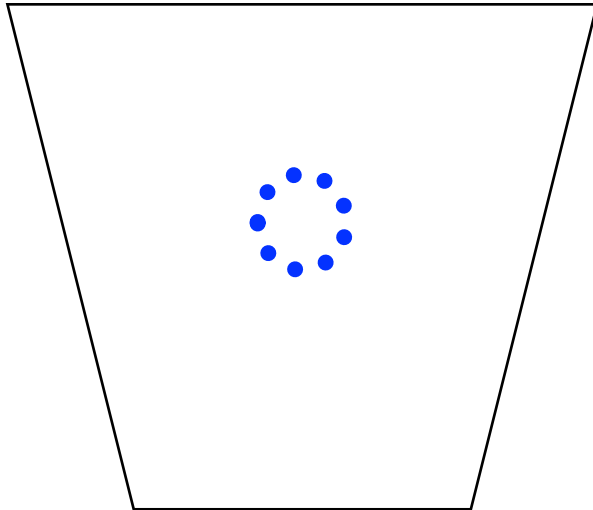


水で紙に花を さかせましょう！



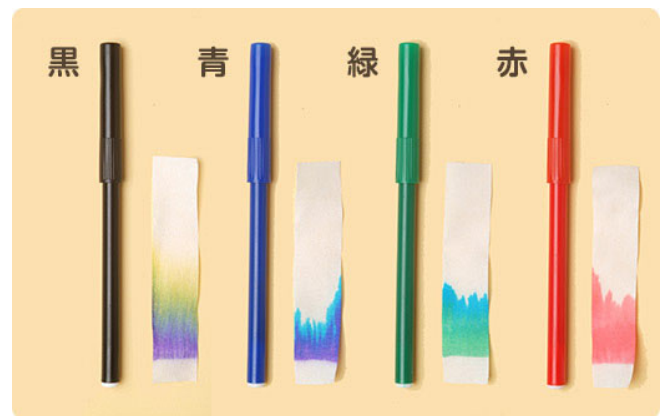
なまえ
名前



1. すきな色のサインペンを
1本
2. 紙に点で、左のように○の形
を書いてください。
3. 木の棒に水をつけて、書いた○
のまん中に水をつけてくださ
4. 点で書いた○はどのようになる
と思いますか？

水で紙に花がさく理由

サインペンは色をつける物質（色素）を混ぜて作っています。水性サインペンは、水に溶ける色素を使っているのです。紙に水が染み込むとインクの色素は水に溶けて広がります。その時、水に溶けやすく紙によく染み込む色素は早く広がりますが、水に溶けにくい色素はあまり広がりにません。つまり、色素によって広がり方が違います。この広がり方の違いによって、花のような形ができます。紙を使って、混ぜている物質を調べる方法を「ペーパークロマトグラフィー」と言います。



写真はサントリーの水育より：

https://mizuiku.suntory.jp/kids/research/j1_4_1.html